

HOKKAIDO MUKAWA HIGH SCHOOL



校訓

明るく 豊かに たくましく

創立1952年

鵡川地区連携型中高一貫教育校

北海道鵡川高等学校



2021
学校案内

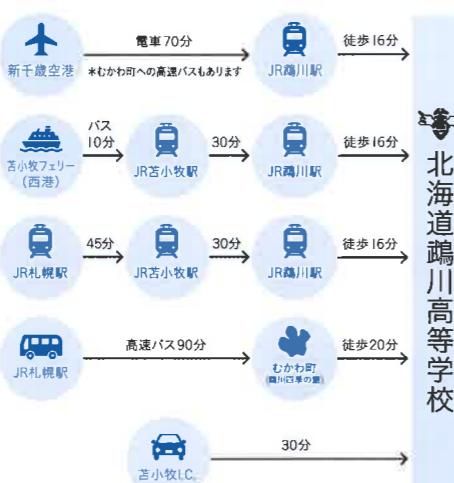
地域みらい留学365
新高2生同時募集(1年間限定)



恐竜とししゃもの町の高校
わくわくの高校生活



アクセス



北海道鵡川高等学校

〒054-0032 北海道勇払郡むかわ町福住4-2-1
TEL.0145-42-3394 FAX.0145-42-2085
E-mail mukawa-z0@hokkaido-c.ed.jp
http://www.mukawa.hokkaido-c.ed.jp

HPで
最新情報
発信中



facebook



モデル:生徒会執行部員

地域全体がキャンパス

真剣に机に向かうだけに留まらず、地域に飛び出しリアルな探究学習を行います



むかわ町特別博物館探究



上級学校体験

目指す生徒像

- グローバル化する社会の一員としての基礎的な資質・能力を身に付け地域社会に貢献できる生徒
- 自己の特性や能力を最大限に伸長させ、主体的にたくましく生き抜くことができる生徒

特色1

むかわ学 地域課題探究学習【週1時間】

地域全体を学びのキャンパスと捉え、発掘された「むかわ竜」や特産の「ししゃも」などの様々な地域資源を題材として、地域社会に貢献する態度や課題を解決する能力などを身に付ける鶴川高等学校ならではの新しい学び。



特産物も貴重な探究題材

特色2

チャレンジスタディ テーマ別学習【週4時間】

生徒の特性や能力に応じたテーマを設定した少人数・習熟度別のグループ学習により、特性や能力を伸長させる学び。

アドバンストグループ
上級学校進学を目指した
学習センターでの学習

グローカルグループ
地域の担い手の育成を目指し、
デュアルシステム、検定、資格取得

スポーツ・アートグループ
本校の実績ある
野球、吹奏楽に当面は特化

北海道鶴川高等学校魅力化コンソーシアム

むかわ町が一体となって君たちの成長をバックアップ

鶴川地区連携型「中高一貫教育」

本校は2003年度より鶴川中学校と共に「連携型中高一貫教育」を導入しています。計画的・継続的な中高6年間の教育を通して、生徒の成長を更に伸ばしていく可能性が広がっています。



最新の化石クリーニング機を導入

教育課程表 令和3年度入学生(2021)

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 令和3 年度	国語総合		地理A		数学I		生物基礎		体育	保健		音楽I		コミュニケーション英語I	英語 スピーチ		社会と 情報		チャレンジスタディI	むかわ 学II	総合 探究	L HR								
2 令和4 年度	現代文B	世界史A	現代社会	数学II	数学A	科学と 人間生活		体育	保健		コミュニケーション英語II		家庭基礎	生物Ⅲ、古典A 物理基礎 音楽II、筋筋手芸 情報処理	チャレンジスタディII	むかわ 学II	総合 探究	L HR												
3 令和5 年度	現代文B	日本史A	政治・経済	数学II	化学基礎	体育	英語表現I	生物Ⅳ、発展数学 スポーツI フードデザイン 課題研究、演奏研究	子どもの発達と保育 時事問題研究 評議研究、数学B、簿記	チャレンジスタディIII	むかわ 学III	総合 探究	L HR																	

※生物2・3年継続履修

多彩な進路行事や個別指導で一人ひとりの「なりたい」に導きます

デュアルシステム－さまざまな進路学習の設定

- 上級学校体験
- 職場見学・職業セミナー
- 面接指導週間
- 模擬面接会
- 進路面談
- 卒業生講話
- インターンシップ
- 職業別ガイダンス
- 資格取得特別講習
- 夏期・冬期講習
- 個別指導
- 進路体験報告会

資格取得奨励

- さまざまな資格取得が目指せます(単位認定制度有)
- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| ●漢字能力検定 | ●簿記検定 | ●情報処理検定 |
| ●数学検定 | ●ワープロ検定 | ●危険物取扱者試験 |
| ●英語検定 | ●文書デザイン検定 | その他 |

リモート学習が実用化

新たな取り組みとして、ICTの活用により、リモート学習が実用化しました。社会で必要なデジタル教育にも取り組んでいます。



魅力化コンソーシアム顧問

北海道大学 小林 快次 先生

日本の恐竜研究の第一人者である小林教授をオブザーバーとして、化石発掘やクリーニングなど恐竜の研究に参加できます。



主な進路先 (過去5年間実績)

【大学・短期大学】

钏路公立大学、筑波大学、札幌学院大学、札幌大学、日本医療大学、北翔大学、北海学園大学、北海道医療大学、北海道情報大学、酪農学園大学、亞細亞大学、城西大学、仙台大学、光塩学園女子短期大学、國學院大學北海道短期大学部、北海道武蔵女子短期大学 他

【専門学校・各種学校】

浦河赤十字看護専門学校、苫小牧看護専門学校、函館看護専門学校、小樽歯科衛生士専門学校、経営専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、札幌医学技術福祉歯科専門学校、札幌科学技術専門学校、日本工学院北海道専門学校、日本航空専門学校、北海道介護福祉学校、北海道情報専門学校、北海道理容美容専門学校、金沢医療技術専門学校 他

【就職】

會澤高圧コンクリート株式会社、フラワーヒルズ株式会社、社会福祉法人鶴川慶寿会、鶴川農業協同組合、アイシン北海道株式会社、有限会社社台コーポレーション、大同電設株式会社、吉小牧信用金庫、株式会社とませい、トヨタ自動車株式会社、日本製紙株式会社北海道工場、日本ホワイトファーム株式会社、株式会社セノン千歳支社、北海道旅客鉄道株式会社、ミツミ電機株式会社、門別町農業協同組合、日高西部消防組合、日高町役場、自衛隊、千葉県警察 他

在校生Message

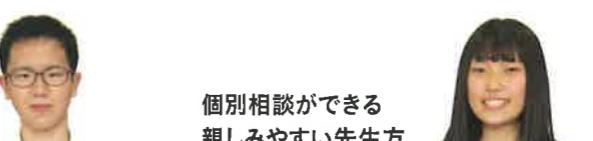
進学率が高いことが決め手でした

友井 勇晴 1年
むかわ町立鶴川中学校出身



個別相談ができる親しみやすい先生方

畠山 瑞季 2年
むかわ町立鶴川中学校出身



自分をつくってくれた野球部の人間教育

佐藤 翼 3年
清里町立清里中学校出身



今の自分をつくってくれたのは野球部の人間教育のおかげだと思っています。進路の目標は大学でリハビリ分野を学び、将来はスポーツの仕事に携われたらと考えています。

高校生活

さまざまな体育系・文化系の部活動
学びと共に新たな自分を発見する場として
イキイキと活動に励んでいます。
学校行事でもたくさんの思い出をつくってください。



年間行事

- 4月
入学式
・前期始業式
・新入生歓迎会
・宿泊研修(1年)
5月
・壮行会・高体



- 6月
・前期中間考査
・教育相談
・上級学校体験
・職場見学・職業セミナー
7月
・学校祭
・夏季体育大会



- 8月
・卒業生講話
・前期期末考査
・学校説明会
・生徒会立会演説会
・中高合同講演会
9月
・前期終業式



- 10月
・後期始業式
・後期生徒総会
・教育相談
・インターンシップ(2年)
11月
・後期中間考査



- 12月
・見学旅行(2年生)
・冬季体育大会
・国際ボランティア活動
1月
・卒業考査



- 2月
・連携型入試・推薦入学
・後期期末考査
・卒業式
・学力検査
・職業別ガイダンス
3月
・修了式



野球部は甲子園出場3回の道立強豪校

部員の技術向上と
人間形成のための
さまざまなサポートをはじめ、全国で
も屈指の練習環境
を整備しています。



Message



まなびザウルス鶴川 for society 5.0 ～地域をキャンパスに大きく羽ばたけ～

校長 三村 素道

清流鶴川と太平洋に抱かれた雄大な自然、野生の動・植物。和牛、花、野菜、米、メロン、ししゃもなどの豊富な特産品と、通称「むかわ童」ことカムイサウルス。歴史、文化、観光など様々な地域資源に恵まれた「むかわ町」で、コンソーシアム（素晴らしい地域の方々）に支えられながら町全体をキャンパスとして、生徒たちは生き生きと学んでいます。

3回の甲子園出場を果たした本道でも屈指の野球部や、全国に鶴川サウンドを響かせる吹奏楽部など、高校生活も元気いっぱいです。あなたも自然溢れる落ち着いた環境の中で、熱意あふれる先生方とともに、あなた自身の能力や特性を伸ばし、これから社会で求められる力を育んでみませんか。鶴川高校での生活があなたを毎日わくわくさせてくれるはずです。

保護者の皆様へ

安心・安全の対策

防災・避難訓練はもちろん、豊富な教育相談等の機会など、常に一人ひとりの生徒のための安心・安全に努めています。

コロナ禍の学校運営について

国や北海道教育委員会の指針を踏まえ、適時新型コロナウィルスの感染防止に努め、必要に応じて、双方向型のリモート対応など、生徒たちの気持ちに沿った学校運営を心掛けて参ります。

*状況下において、学校行事などが変更になる場合があります

凛としたイメージの制服

女子はシャープな襟にリボンをあしらった濃紺のセーラー服。男子は精悍な濃紺の詰襟学生服。夏期女子は白のセーラー服、男子は白のシャツ。いずれも凛々しさを感じさせる制服です。



モデル：生徒会執行部員

むかわ町の充実した支援制度

対象者全員	クラウドサービスclassiの利用補助	短期海外留学補助(町内生のみ)	資格取得者に対する受験費用助成	苫小牧市内からの通学にかかるJR定期代全額補助
	下校用専用バス配車	全校応援にかかる生徒移動費用(借り上げバス費用)の負担	スポーツ、文化部活動振興のための全道大会等の遠征にかかる経費助成	
野球部	野球部寮の維持・運営費用負担	野球部寮監を町職員として専任採用	野球部専用球場(2ヵ所)、室内練習場(2ヵ所)の維持・運営費用負担	

進路指導がしっかりしている
鶴川高校で将来を見つけてください



森 光輝さん
釧路公立大学
経済学部経済学科 4年
(2017年3月卒業)

高校進学では苫小牧の高校も考えましたが、時間を有効に使いたかったので地元の鶴川高校に入学しました。1年の頃から国公立大学を目指し、入試対策では先生方に昼休みや放課後に鍛えて頂きました。将来の進路に迷っている中学生は、進学・就職と共に進路指導がしっかりしている鶴川高校でじっくり見つけることができると思います。

親元を離れて人間として生きる力を身につけられました



古東 咲也さん
筑波大学
体育学群 2年
(2018年3月卒業)

高校進学の際、野球をやりたかったので、練習環境が充実していて、学生寮もある鶴川高校に決めました。親元を離れて人間として生きる力を身につけたいと思っている人には適した高校です。大学ではスポーツ経営をしっかり学んで、将来は好きな野球に関わる仕事に就きたいと思っています。

叶えたいことは
叶えられる高校です



毛利 蘭さん
苫小牧信用金庫
鶴川支店
(2017年3月卒業)

姉2人が楽しく通っていたこともあり、私も鶴川高校に進学しました。進路は迷うことが多かったです。担任の先生や進路指導の先生に付きっきりでアドバイスをして頂き、地元信金に決まった時は本当にうれしかったです。鶴川高校は叶えたいことは叶えられる高校だと思います。

社会に出てから改めて実感
野球部の「挨拶」「気配り」の教え



三上 温大さん
日高町役場 日高総合支所
地域経済課
(2019年3月卒業)

野球部での生活は、技術を学ぶだけではなく、「挨拶」「気配り」の大切さを学び、社会に出てからもそれが全てにつながっていることを実感する毎日です。公務員試験においては、校長先生や教頭先生にも熱心にご指導頂き、自信になったことは言うまでありません。

新野球部寮建築中
2020年12月完成予定



親元から離れて学ぶ高校生活を支える「安心」「快適」な新野球部寮を建築中です(地域留学生も入寮予定です)



*詳しくは学校説明会などでご説明いたします